

中山中吹奏楽部 打楽器5重奏 初の県トップ通過 東北大会へ

中山中学校吹奏楽部のパーカッションパート打楽器5重奏が、1月14日に酒田市民会館希望ホールで開催された「全日本アンサンブルコンテスト第35回山形県大会」に出場し、県内各地から地区大会を勝ち抜いてきた強豪校61チームを見事に振り切り、トップで金賞を受賞し、東北大会（2月12日天童市民文化会館）への切符をつかみました。

これまで夏のコンクール、冬のコンテストを含め、県大会金賞受賞は何度かありましたが、



ティンパニー、マリンバ、バスドラム、ドラなどの様々な打楽器を5人で演奏します。



打楽器5重奏のメンバー
左から鈴木桃子さん、村山宋久さん、鈴木遥香さん、渡邊千笑さん、野沢樹奈さん

どうしても山形県代表の権利をつかむことができませんでした。それが、今回中山中吹奏楽部では初のトップ通過でさらに東北大会出場という快挙を成し遂げました。

パートリーダーの渡邊千笑さんは「まさかトップ通過できると思わなかったの、結果を聞いたときは信じられませんでした。東北大会に向けて5人で練習を重ね、さらに上位を目指したい。」と意気込みを語っていました。



新種目「風船割りリレー」。親子2人3脚で、いかに早く風船を割るかを競います



長縄跳び連続ジャンプ



各団対抗綱引き

中山町スポーツ少年団

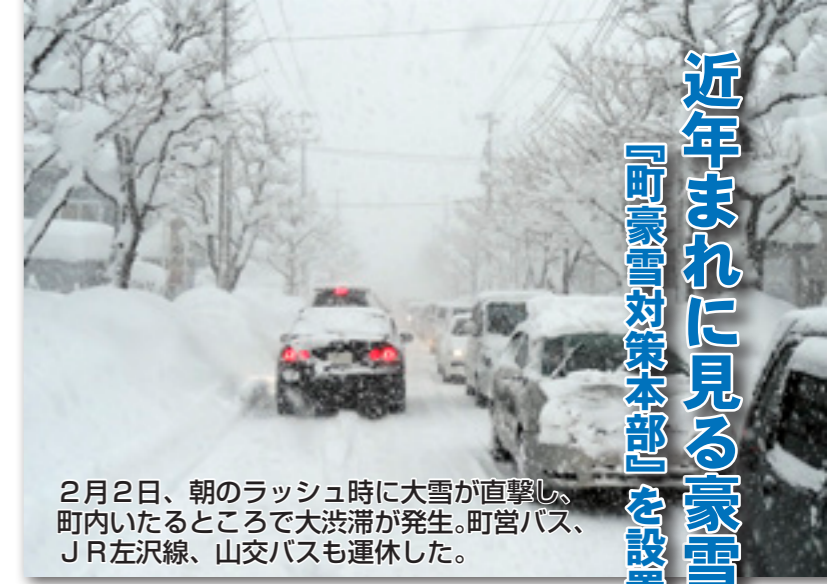
親子交流大会

1月15日、中山町スポーツ少年団連絡協議会が主催する「スポーツ少年団親子交流大会」が総合体育館で開催され、町内7つのスポーツ少年団の団員とその保護者・指導者238名が25チームに分かれて参加しました。今年には新競技の風船割りリレーが加わり、バランスボールリレー、長縄跳び連続ジャンプや各団対抗綱引きなどの計4種競技で得点を競い合いました。熱気あふれる会場には競技中のかけ声やチームを応援する声飛び交い、親子がレクリエーションを大いに楽しみました。

大会結果

優勝	中山ジュニア野球
第2位	FC中山サッカー
第3位	中山バスケットボール
敢闘賞	中山ソフトテニス
//	中山剣道
//	中山卓球
//	中山柔道

※この大会で参加者から集められた4,982円を(財)日本ユニセフ協会に送金しました。



近年まれに見る豪雪 『町豪雪対策本部』を設置

2月2日、朝のラッシュ時に大雪が直撃し、町内いたるところで大渋滞が発生。町営バス、JR左沢線、山交バスも運休した。

1月下旬から降り続いた大雪により、町では1月30日に『中山町豪雪対策本部』を設置しました。設置は昨年引き続き2年連続です。豪雪対策本部では道路交通の確保対策をはじめとして、家屋、農作物等への警戒と情報収集を強化し、町民の皆さんの安全確保の徹底に努めます。今年の特には2月2日以降の大雪がすさまじく、町内の積雪量は1mを超えました。これは昭和56年に次ぐ31年ぶりの豪雪です。この豪雪により転倒などの人的被害が

区長懇談会

「地域づくり入門研修会」を同時開催

1月16日、今年度2回目の区長懇談会が中央公民館で開催され、各地区の区長、大津町長、高橋副町長、石川教育長、町の各課長・事務局長が出席しました。



懇談会では町から区長へ行政連絡が伝えられ、懇談会終了後には区長連絡協議会を開催。今年度の事業経過等が報告されました。

さらに、区長連絡協議会終了後には「地域づくり入門研修会」として高崎経済大学の櫻井常矢准教授により、



住民がどうすれば地域により協力・参加してくれるかなどをテーマに講演が行われました。区長をはじめ、参加した方々は、身近な地域の問題について各地での実践をもとにしたわかりやすい櫻井先生の講演に熱心に聞き入っていました。

2件、家屋の倒壊1件、カーポート等の倒壊が3件、ビニールハウス等の倒壊が6件発生しました（2月6日現在）。また、当初指定していた雪捨て場（ヤマザワ中山店の西側）が満杯となり、新たになかやま西部工業団地内に雪捨て場を設けるという事態も発生しました。今後も気象情報には十分注意し、早めの雪害対策にご協力をお願いいたします。



豪雪対策のひとつである生活道路の確保作業

広告

新築工事
増改築工事
外構工事
各種土木工事

EXCEED
富樫管工建設株式会社 住宅事業部

地域に密着して34年。お客様の笑顔を作る会社です。

100年住宅の高品質な家づくりを一緒にしてみませんか？土地のこと、資金計画のこと、悩みはありませんか？何でもお任せください。皆様の笑顔のために頑張ります！

023-662-3459

詳しくはWEBへ！
エクシード 山形
検索